

施策評価シート（平成28年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	1-4	政策名	観光の振興	政策の 目指す姿	国内外から多くの観光客を誘引し、賑わいを創出しています	施策 主管課	観光課	施策主管 課長名	富澤 秀和
	施策No.	2	施策名	観光情報の発信	施策の 目指す姿	観光資源が国内外で有名になっています	関係課名			
	現状と課題	各種メディアへの宣伝広告やホームページでの情報発信など従来の手法に加え、SNSなどによる新たな情報発信のほか、海外でのプロモーション活動にも積極的に参加している状況です。								

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組実績

(1)効果的な観光情報の発信
○新しいメディアに対応した情報提供
・花巻観光協会のホームページ、フェイスブック等の活用による最新観光情報の提供に対する支援
○広告掲載やパンフレットなどによる宣伝
・花巻観光協会が作製する観光パンフレットやイベント広告、旅行商談会等に対する支援
○国内外での各種観光キャンペーンの展開
・花巻観光協会等が実施または、参加するキャンペーン(物産展を含む)に対する支援
・豊富な観光資源を活かしたプロモーション
○外国語パンフレットなどによる海外への観光情報発信
・外国人観光客向け旅行商談会への参加及び外国人観光客受入環境整備
・花巻観光協会が参加する外国人観光客向け旅行商談会や海外チャーター便の出迎え等に対する支援
・遠野、平泉との連携による外国人観光客の誘致活動

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
					目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
観光協会HPのアクセス件数	観光客が花巻に関心を持った回数を示す指標として設定する。	観光協会HPに導入されているアクセスカウンタシステムより算出する。	万件	目標値	/	/	/	29.1	29.8	30.5
				実績値	16.5	24.6	28.5	42.3	49.5	52.2
観光施設、イベントが雑誌等で取り上げられた件数	観光施設、イベントの知名度が高まったことを示す指標として設定する。	出典:観光課雑誌、新聞、HP等への記事掲載件数をカウント ※無料掲載+有料掲載の合計	件	目標値	/	/	/	73	75	80
				実績値	80	85	71	40	67	76
				目標値	/	/	/			
				実績値						
				目標値	/	/	/			
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
B	<p>■成果指標「観光協会HPのアクセス件数」…【達成度a】 イベント情報のほか適時に情報を掲載、更新したことにより、アクセス件数が増加した。</p> <p>■成果指標「観光施設、イベントが雑誌等で取り上げられた件数」…【達成度b】 旅行雑誌等の掲載に係る情報提供依頼や掲載内容の校正依頼があった件数及び有料広告の件数の合計件数としている。</p> <p>花巻温泉郷の雛まつり企画を素材に交流人口が低調となる冬期間に宿泊客数の底上げを目的に宣伝し、前年対比では増加しているものの、目標値を上回ることができなかった。</p>

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	
	事業内容(実績)		直結度	成果
1	観光情報発信事業	観光課	A	A
	(一社)花巻観光協会への運営支援、イーハトーブ大使による観光宣伝、観光パンフレット等の作製、花巻温泉郷利用促進キャンペーン、映像作品ロケ誘致			
2	外国人観光客誘致促進事業	観光課	A	B
	海外旅行エージェント商談会への参加、外国人観光客誘致促進事業への支援、公共(観光等)施設内の多言語表記、遠野・平泉との連携による海外旅行エージェント・マスコミ等の招請事業やモニターツアーの実施等			

5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)
なし

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)

- 観光客入込数のうち、宿泊客数は市内経済に与える影響が大きいことから、冬期間をはじめ閑散期のさらなる誘客事業が必要。
- 人口減少による国内観光客数が伸び悩む中、増加が期待できる外国人観光客のさらなる受入態勢整備やプロモーションが必要。

(新たに取り組むべき事業はないか)

なし

6 施策の総合的な評価

(課題)

- 閑散期における宿泊客数の増加に向けた施策が必要。
- 外国人観光客に対応するように、一層の受入態勢整備やプロモーションが必要。

(今後の方向性)

- 花巻観光協会が行う宿泊施設の閑散期対策事業のPR及び支援を行う。
- 花巻・遠野・平泉との連携とともに、国の東北観光復興対策交付金を活用し、海外からの誘客に向けた態勢整備やプロモーションを行う。